

たべるとき だいじなこと なあに？

～まあくと さがしにいこう～



 愛知県



企画・発行：愛知県農林水産部食育推進課
(平成26年2月発行)

食育に関する詳しい情報は

<http://www.pref.aichi.jp/shokuiku/shokuikunet/>



あるところに「まあくん」という

おとこのこが いました。

まあくんは ねこの「みけ」と

いっしょに あそんで いました。



あそびにむちゅうで おはなたちに

おみずを あげるのを

わすれて しまっています。

おはなたちは ないています。



まあくんは たべものの
すぎきらいが おおく
おかしも おなかいっぱい
たべるから
ごはんを
のこしてばかり

きょうの カレーライスも
のこして しまいました。
「いただきます」
「ごちそうさま」も
いえません。





すると とっぜん

のこしたごはんの なかから

おやさいや おにくが

とびだして きました。

「いらあー!!」 ぼくらを のこすのは

なにごとだ!!

「わー。」「みゃー。」「まあくと みけは

おどろきました。



「せいかく しゅつて もらった

「はんを のこすなんて、

ぼくたちは かなしいよ。」



「じんごん のじつたり するの。」

やさいたちは ないたり

おじつたり おおさわぎ



「いめん いめん。」

「まの のいせなごめんじ

きをしけるいな。」

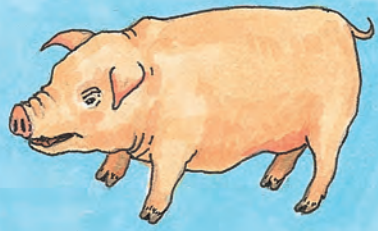


まあくと みげが

あやまると やさいたちも

おちついた ようです。

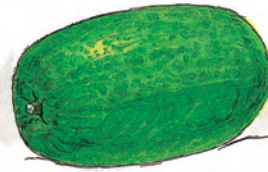




ぶた



ふぐ



とうがん



とまと

あるね
うしさん



ぶろっこりー



うずら



あさり



はくさい

「いつも たべてる ーはんに
たくさんの たからものが
はいつてるんだ。」
うしさんは まあくんたちに
おしえて くれました。
「ふうん ぼく しらなかつたよ。」
「かんがえた ーことも
なかつたにやあ。」



れんこん



ふき



みかん



ほうれんそう



きゃべつ



しいたけ



にわとり

「わかって くれれば いいんだ。」

じゃあ なかなおりの しるしに

なまえを おしえて あげる。

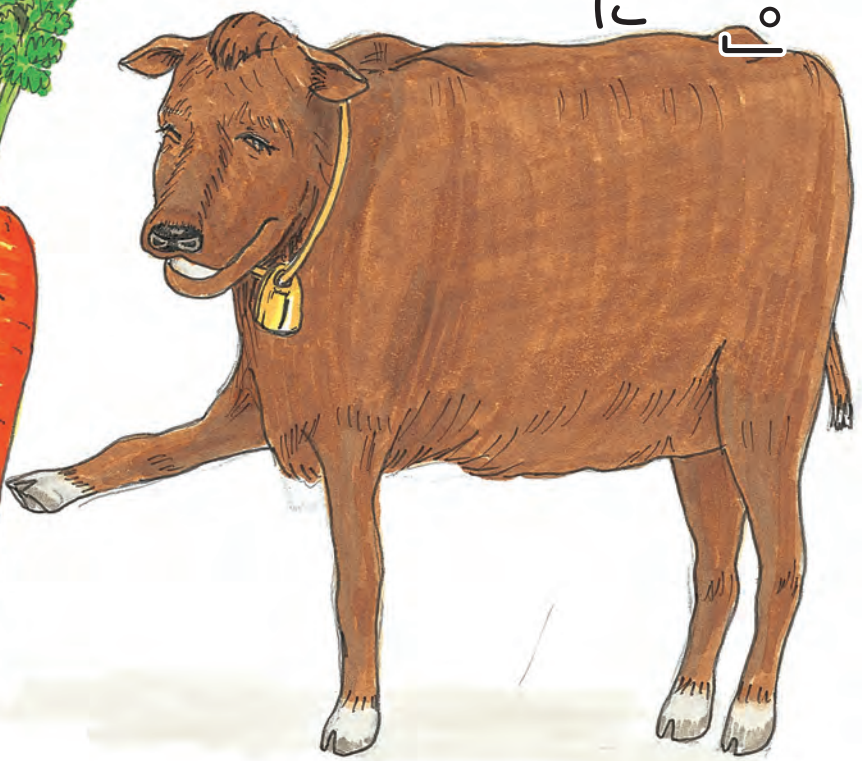
じゃがいもの 「じゃがた」

たまねぎの 「たまじろう」

にんじんの 「にんみ」

うしの 「うしたろう」

おこめの 「こめお」



「あ、ありがとう…。」
「カレーライスには
きみたち みんな はいってるんだね。」

「はっ!!」「じゃっ!!」

「あれっ? ゆめ? みんなどっ?」

「はんから おやめっや おこくが

とびだしたのは

どっちら まあくんの

ゆめだったようです。



「まあくん」「はんよ。」

おかあさんの「えが

だっどっろから

きいんえしきまます。

「いただきます。」「にゃにゃあん。」「

ゆめで いろいろな ことを

おそわった まあくと みけは

たべものに ありがとうの きもちを

しぜんに ことばにすることが

できました。

さらだの なかには

じゃがいもくんや

にんじんちゃんが います。

もちろん のこぎずに

たべました。

おとうさんも おかあさんも

うれしそうです。



そのあとの まあくんたちは

にわの おはなたちに みずをあげて

なかよしに なりました。

やさしく してもらおうと

おはなや どうぶつたちも

なんだか とっても うれしそう。

おとうさん おかあさん

どうぶつたちの えがおが

まあくんたちの たからものに

なりました。



おしまい。

